

■ H V・P H V・E V 向け推奨点検実施方法

点 検 項 目	H V	PHV	E V	点 検 方 法
補機・駆動用バッテリー等				
サービス・プラグの亀裂、損傷	○	○	○	・ サービス・プラグの亀裂、損傷及び取付状態を目視で点検する。（サービス・プラグの取り外しを除く。） ・ 必要に応じて、サービス・プラグの取り外し及び端子間の抵抗を点検する。
駆動用バッテリーの外観の状態	○	○	○	外観に損傷などがないかを目視で点検する。（車両室内に配置されている場合は点検を省略できる）
補機バッテリー電圧の状態	○	○	○	バッテリー・テストなどにより補機バッテリーの電圧を点検する。
エンジン・ルーム及び下廻り				
パワー・ケーブルの損傷、取付状態	○	○	○	車両をリフト・アップまたはジャッキ・アップし、エンジン・ルーム及び下廻りのパワー・ケーブルに亀裂、損傷がないかを目視で点検する。
エンジン・マウント、モータ・マウントの緩み、損傷	○	○	○	各マウントに緩み、損傷がないかを工具や手で触れるなどして点検する。
リザーブ・タンク・キャップの機能	○	○	○	樹脂及びゴム部などに変形・亀裂・損傷がないかを目視や手で触れるなどして点検する。
インバータ用冷却水の汚れ、量、漏れ	○	○	○	・ インバータ冷間時にリザーブ・タンクの冷却水量、汚れがないかを目視などにより点検する。 ・ ラジエータ・キャップ・テストを加圧した状態で各ホースなどに漏れがないかを目視で点検する。
各機能・装置				
車両接近装置の機能	○	○	○	低速で走行したときに通報音が鳴ることを点検する。（非装着車は点検を省略する）
アイドル・ストップの機能	○	○		エンジンが停止・始動することを走行するなどして点検する。（非装着車は点検を省略する）
駆動用バッテリー冷却空気吸入口の状態	○	○		駆動用バッテリー冷却空気吸入口の汚れや異物、フロアマット等で塞がれていないことを目視で点検する。
充電コネクタ・ケーブル等				
充電コネクタの機能		○	○	充電コネクタに異物などがないかを目視で点検する。
充電コネクタのパッキンの亀裂、損傷		○	○	充電コネクタのパッキン（シール）に亀裂、損傷がないかを目視や手で触れるなどして点検する。
充電コネクタのロック部の摩耗		○	○	充電コネクタのロック解除ボタンの作動・接続状態を目視や手で触れるなどして点検する。
充電ポート端子の損傷、曲がり		○	○	充電ポート端子に損傷、曲がりなどがないかを目視や手で触れるなどして点検する。
充電ケーブルの損傷、機能		○	○	・ 充電ケーブルに亀裂、損傷がないかを目視や手で触れるなどして点検する。 ・ 必要に応じて、充電ケーブルの抵抗を測定し断線がないかを点検する。
室内点検				
スキャンツールによるダイアグ・コードの読み取り	○	○	○	ダイアグ・コードの有無を点検する。
ウォーニング・ランプ（インジケータ・ランプ）の点灯状態	○	○	○	ウォーニング・ランプ（インジケータ・ランプ）の点灯の有無を目視で点検する。

※当該点検の実施にあたっては、作業中の安全性を確保する為、低圧電気取扱特別教育実施者による実施を推奨いたします。

※当該点検項目は、幅広い車種に対応可能な点検を取りまとめたものとなる為、必要に応じて車種ごとに設定されているメーカー指定点検整備項目を追加実施してください。

※当該点検の実施にあたっては、必要に応じてメーカーが発行するサービス・マニュアル等をご確認下さい。

※当該点検の実施にあたり、メーカーが定める追加作業（スキャンツールによる初期設定等）が必要になる場合があります。

略語説明：HV（ハイブリッド）、

PHV（プラグインハイブリッド）、

EV（電気自動車）